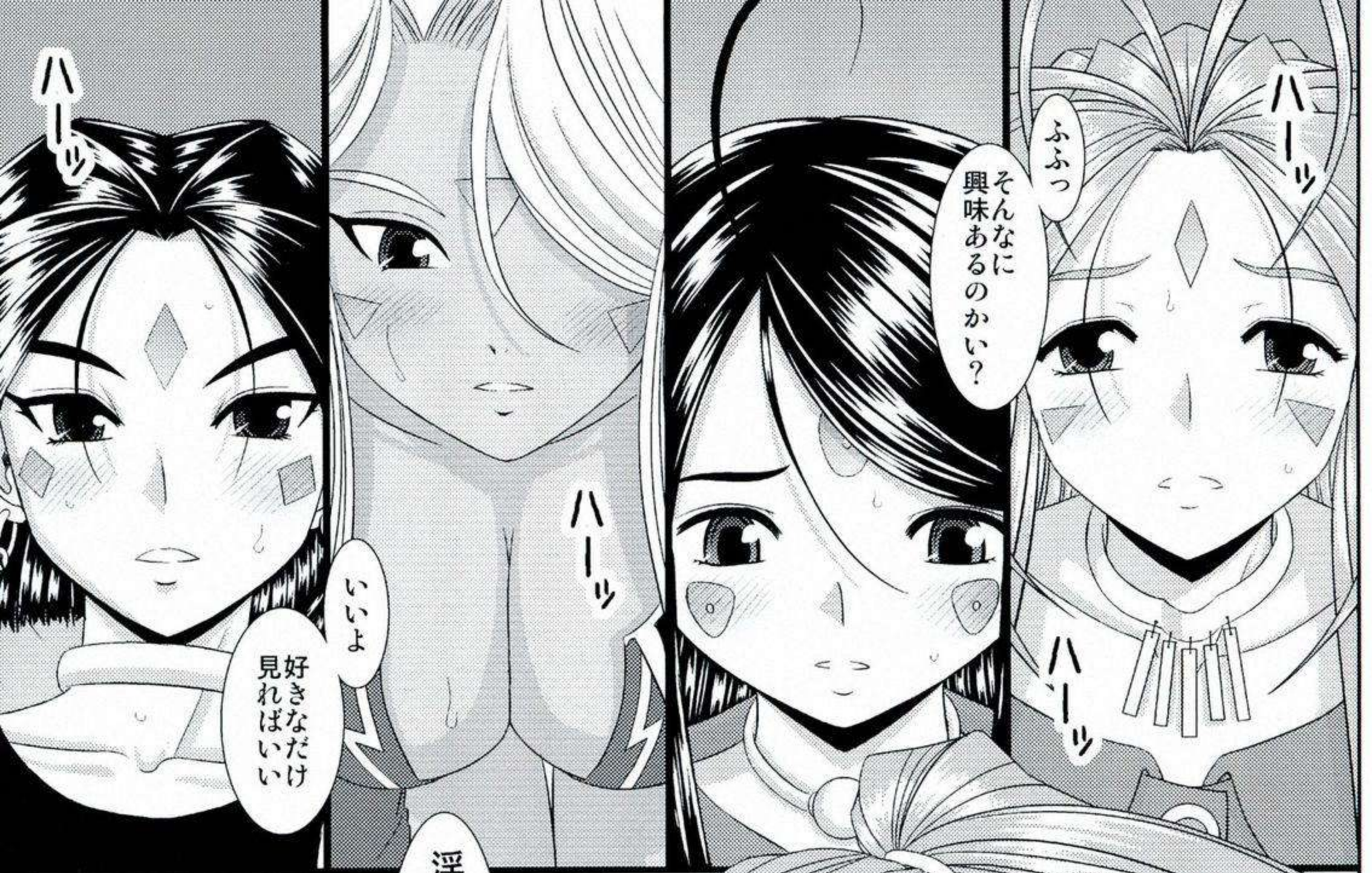


墮天スルマデ犯サレ続ケル女神サマノ物語



成人向



ハッ

ふふっ

ハッ

そんなに  
興味あるのかい？

いよ

好きなら  
見ればいけ

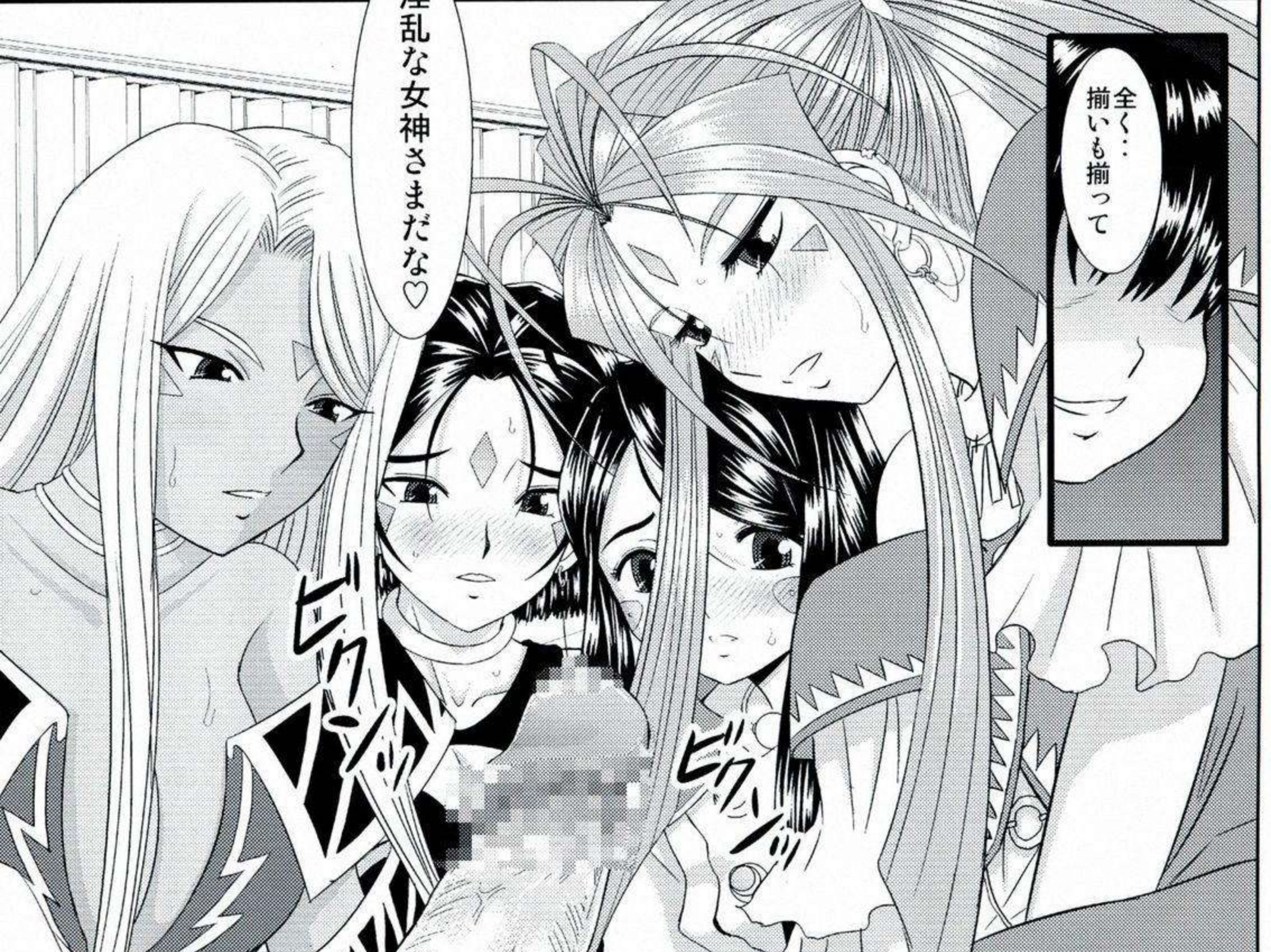
ハッ

ハッ

淫乱な女神さまだな♡



全く：  
揃いも揃って



墮天スルマテ犯サレ続ケル女神サマノ物語

それは先日の  
事だったの

あなたは数十億人に  
一人の特別な体質

女神達を虜にする  
体液の持ち主なの

これを飲めばその特質は  
数万倍にも高まり女神は  
花に群がる蝶のように  
あなたに惹きつけられる

ふふっ  
やっつ  
見つけた♡

ただし：  
効力は三日間

その間に  
彼女達の口から  
契約の言葉を  
引き出せば  
永遠にあなたの虜♡

世界中のどんな  
人間の女より  
素晴らしい  
女神を支配  
出来る男は：

この世にあなた  
一人なのよ♡

選ばれた男  
なんだから  
使わなくっちゃ  
もったいないわ♡

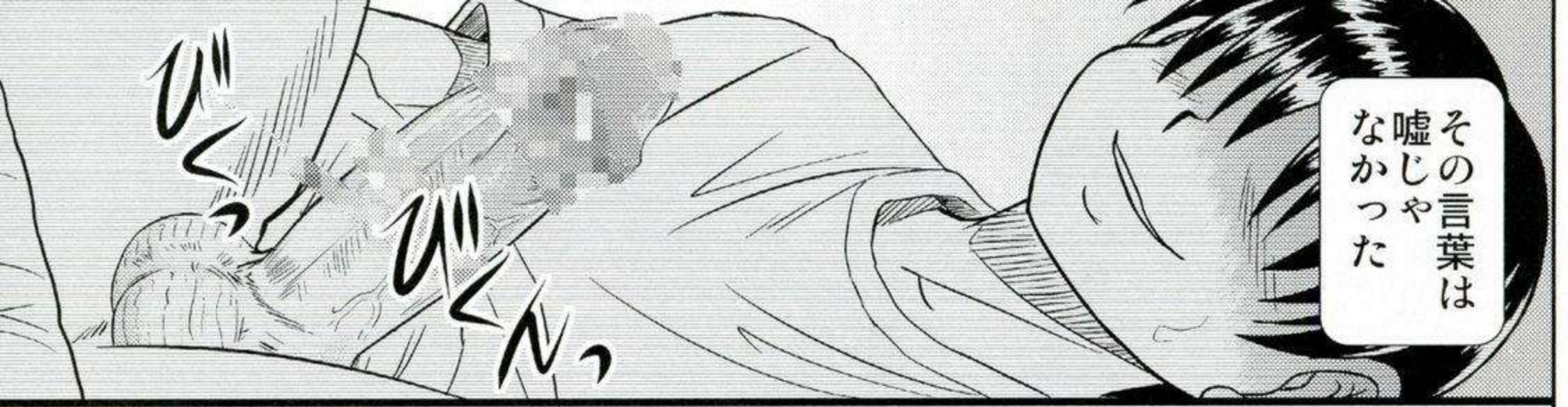
お礼？

ふふっ  
ほんとに  
成功したら：

お礼するのは  
私の方ね♡

—そう言っ  
てその謎の少女は  
空に消えた





その言葉は  
嘘じゃ  
なかった



クスリを飲んで  
その日の内に  
四人の女神が  
部屋に現れて

俺のチンポの  
匂いに釘付けに  
なっている



どうして…?

こんな…

こんな  
グロテスク  
なものが…

アイスより  
おいしそうに  
見えるなんて…

そり立って  
いるのは男性が  
女性を欲しが  
っている証…

愛しい…

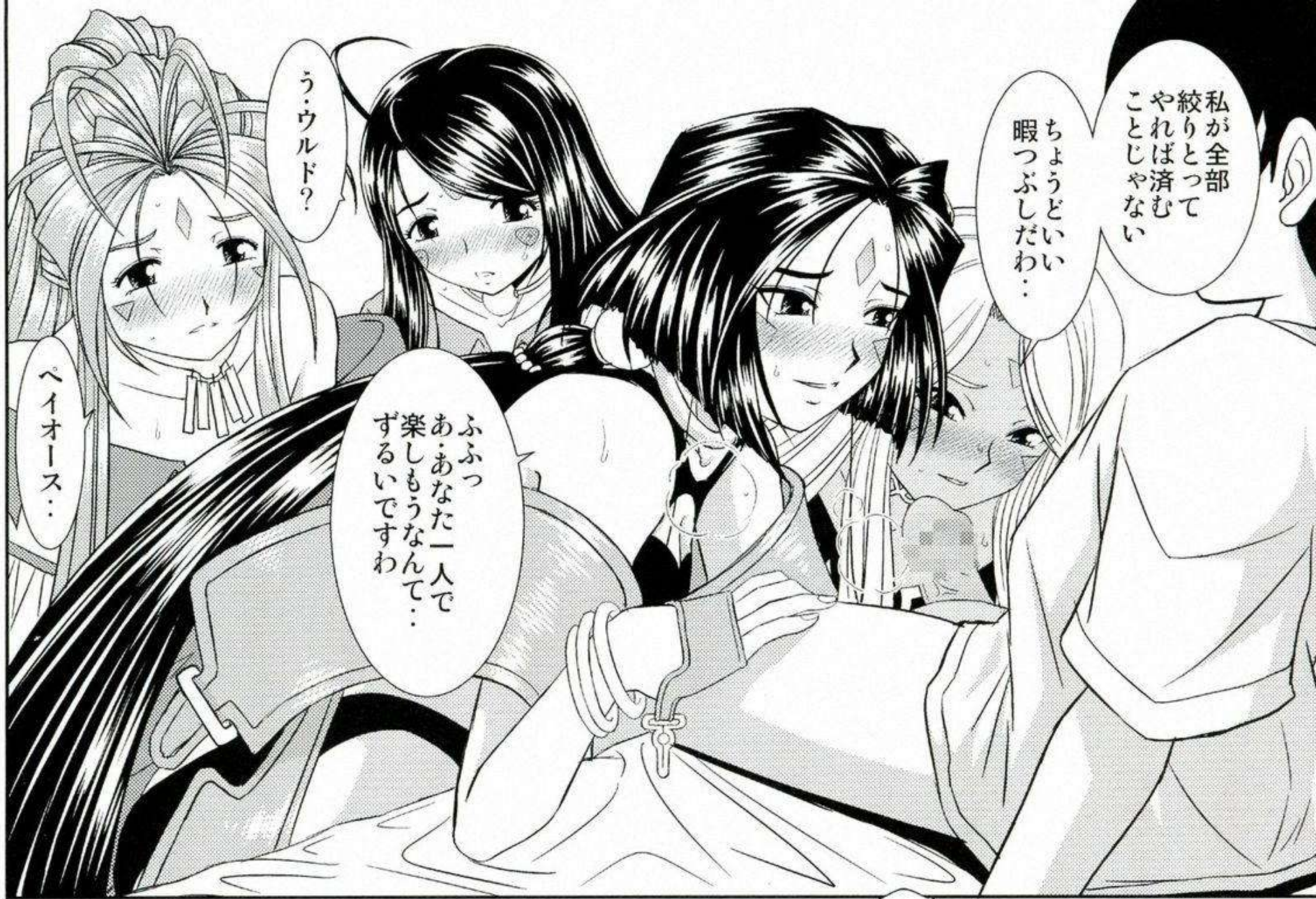
なぐさめて  
あげたい…  
私の…私の…

だ…だめ…  
私…私…  
私には…

これは  
魔属の罠  
ですわね

そうね…  
多分  
ヒルドの

全く…  
とんだ  
茶番だわ



私が全部  
絞りこみ  
やれば済む  
ことじゃない

ちようどいい  
暇つぶしだわ！

う・ウルド？

ふふっ  
あ・あなた一人で  
楽しむなんて  
ずるいですわ

ペイオース…



んふっ♡

こんなに  
カチカチに  
勃起させて

そんなに  
期待して  
いるん  
ですの？

ふっ♡

ふっ♡

ちゅっ♡

ふっ♡

ちゅっ♡

ぴゅっ♡

にゅる♡

しゅっ♡

しゅっ♡

んふっ♡

しゅっ♡



ふふっ  
どう？

れろ

れろ

女神さまの  
舌使いは

気持ち良い？

ほろ

どうせ  
私達を虜に  
しちゃえとか  
そそのかされた  
んでしょ？

ふっ♡

何これ！

こんな匂い  
初めて！

ひちゅっ

ひちゅっ

おあいにくだけど：  
私達はちよつと  
特殊な体質なだけの  
ただの人間に

ふーっ♡  
どうにかできる  
なんて安っぽい  
存在じゃないのよ

そその通り  
ですわ

魔属の甘言に  
乗せられたあなたが  
気の毒だから  
お相手して  
さしあげてる  
だけですのよ♡

精を出して：  
正気に戻す  
ために：

口の中が：  
舌が：性感帯  
みたいに：

くちゅっ♡  
べちゅっ♡  
くちゅっ♡

ああ：薔薇の  
香よりも  
陶然とする  
匂い：

こんなに：  
こんなに：  
臭いの：

お：お姉様：  
二人とも  
何やってるの？

ねえ？

あんな：  
あんなもの  
舐めるなんて

嘘：

さつさと  
終わらひえ  
ひやいから：

じゅるるるるっ

ひよっ  
ひよっ  
ひよっ  
ひよっ  
ひよっ  
ひよっ  
ひよっ  
ひよっ

ふふっ  
その割には  
二人とも夢中  
じゃぶってる  
じゃないか

おいしい  
んだろ？

俺のちんぽ  
おいしい  
んだろ？

ばばひや  
言わひやいで

ほら  
ひやいな

ちゅるるるる

汚い精液  
とつとと：

フリーッ  
フリーッ

ひややく：  
ふい

ほら：  
ほひやあ♡  
ふい

ちゅほっ  
ふい

じゅるるるる  
ふい

びゅっ  
びゅっ



ふはっ!

びゅんっ!



だらしなく  
射精したくせに  
言ってくれない  
じゃない

ふふん...



その程度  
かい?

なっ!?



んっ♡

んっ♡



いいわ それなら  
一生忘れられない  
快感を味あわせて  
あげるわ

トクグンッ

トクグンッ

女神のおまんこ  
たっぷりと

くちゅ



これが  
女神さま  
ねえ



凄い!  
なんて匂い

満足した  
かしら?

ど・どう?

欲しい

ふっ♡

もっと  
欲しい!

ふっ♡

ふっ♡

味わいなさ…っ!?

るるるるるるるるるる

かはっ!?

あれ?

まさか挿入しただけであんなにかい?

ばバカ言わないでよ

こんな粗チンで…

み:見てなさいよ

ウルド様のテクニックを

人間の男あつという間に

何これ…?

ヤバイ…  
これヤバイ…

気持ち良すぎて

へえ





おかしくなつちや...!!

お

気を

しっかり...

ビクッ!

お

しゅる

お

お

しゅる

しゅる

ヒルドの  
思惑...

あっ♡

だめ!

ダメ...  
気をしっかり  
もって

だめ!

お

お





かほっ？

はっ

あっ

はっ

はっ

はっ

ビクッ

ああ...

あっ...♡

あれ？

もう？

こっちは全然満足してないのに...

ははっ返事も出来ないんだ

まさかこれで終わりじゃないよね？

ねえ？

ウルド...

じゃあ次は君：えっとベイオースだっけ？

え!?

ひゃっ...!?

ちよっ

あっ

ちよっとお待ちに...

心の...

あっ♡



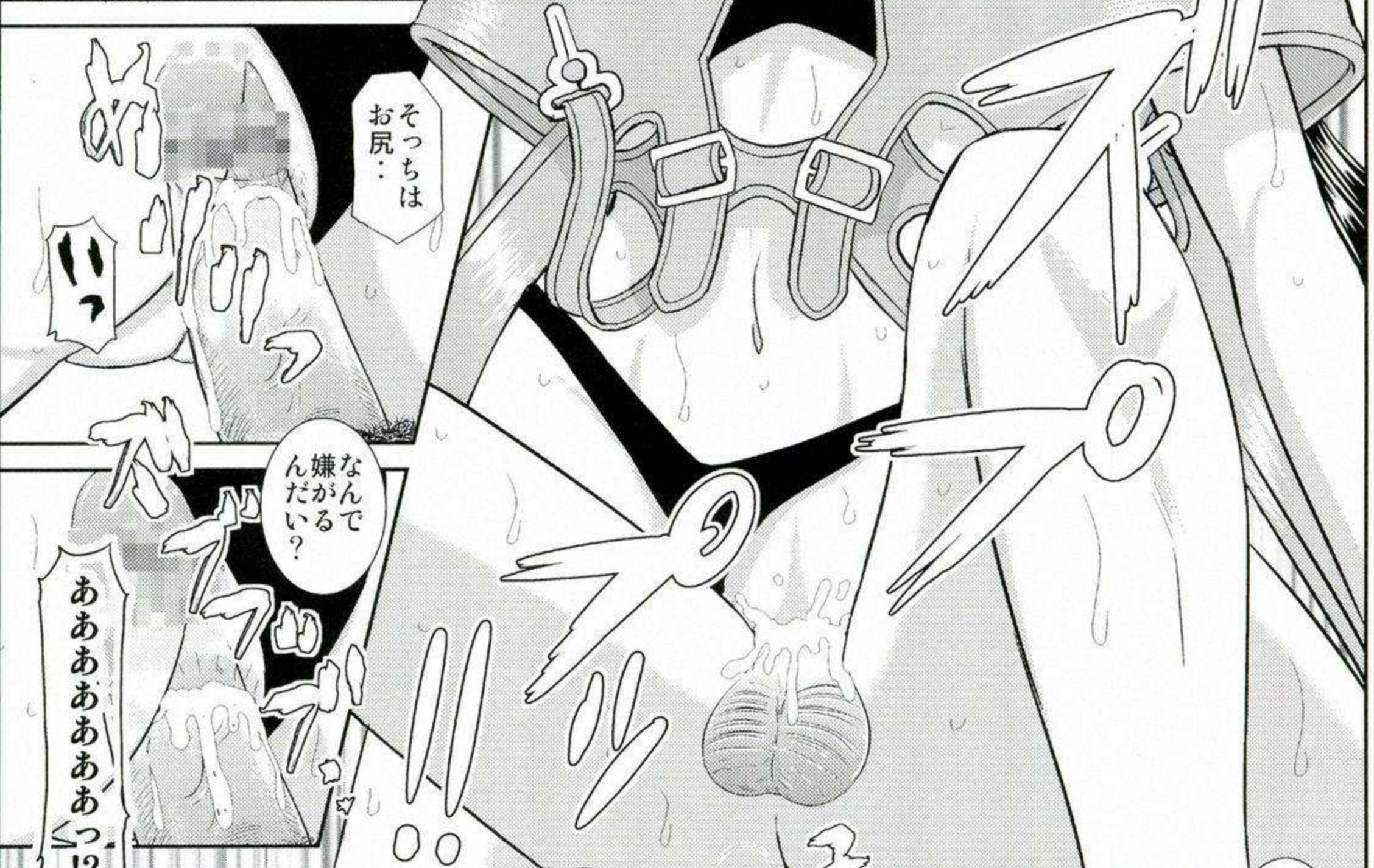
ハッ!?

な・何を・!?

やっ!?

やめ!

そっちは



お尻: そっちは

嫌なんで  
んだい?

あああああつ!?



尻の穴をあんなに  
バクバクさせて  
誘ったクセに

そ  
そんな事  
あり:

あれ?

どうしたの?

やっ!!

ぼっ

ハッ!

ハッ!





お尻でいつちやう  
なんてえええええ!?

ぶ  
ゆ  
つ



待たせたね



ぶ  
ゆ  
つ



はっ

あっ...

とっ



やっと君達の  
相手をして  
あげられるよ

そんなに  
怯えていても

体が疼いて  
もう我慢  
出来ないだろ?

ハッ

ハッ

ハッ



ほら：もつと  
オッパイでギュって  
チンポを握って：

舌は  
尿道口を  
チロチロって  
刺激して

ひゃい：



え…？

違うだろ？



私は：私は  
どうなっても  
構いません

お・お願いします



俺の  
チンポを：

君が  
独り占め  
したいん  
だるう？

…！！



妹は  
まだ：

だから  
スクルド  
だけは：



こころ  
でふか：

そう：  
いいよ



おねえ...  
さま...

ははい...  
そうです...

私が:  
欲しいんです  
ですから:

じゃあ  
おねえ  
しなくちやね

俺がその気  
なるように:

出来るだけ  
いやらしい  
言葉でね

はい...



んっ♡

ああ:  
ご主人様  
のおちんちん:

とても熱くて  
固くてそそり  
勃ち起ってます

私のはしたない:  
いやらしい胸に  
挟まれて:  
ピクンピクンって  
脈打ってます♡

エツチな匂いで  
クラクラして:  
頭がどうにか

射精して  
ください♡

私の  
おっぱいに

顔に

口の中に

ドロツとした  
濃いミルクを

ご主人様の  
子種を

ああっ♡  
おちんちん...



ご主人様の  
おちんちん:

おひんひん...

ふっ♡

おいひん...



ふっ♡

ああ  
欲しい

欲しいん  
です♡



ははっ  
そんな  
夢中に  
むしゃぶ  
ついて

俺のチンポ  
おいしいかい？

おいひい…

おいひい  
ですう…♡

お姉さま…  
お姉さまが  
こんな…

演技：  
よね？  
私を守る  
ための：

そうよね？

ふあっ  
ふあい…

じゅぽっ  
じゅぽっ

じゅぽっ  
じゅぽっ



私…  
耐えられない  
魔属の罫  
お姉さまが？  
自分  
の意志じゃ  
お姉さま…！  
お姉さま  
お姉さま

汚らしい  
違う！  
私何を  
おちんちん…  
イヤ！  
私何考えて  
え？  
一級神は  
嘘がつかない  
お姉さま  
お姉さま  
お姉さま  
お姉…







私の：私の  
おまんこを  
お使い  
ください：

ばあ

ご主人様の精液を  
私の膈中にたっぶり  
注ぎこんでください：

こんなに  
トロトロに  
濡れて：

パクパク  
口を開けて

お姉さま…？

ご主人様の  
おちんちんが  
欲しくてしょうが  
ないんです♡

お願い  
します♡

おちんちん  
ほです♡

ご主人様の  
大きな…

おちんちん…♡

なっ！！

全く

はうっ！？

お姉さま！？

呆れた  
淫乱女神  
だ：



おっ!

おっ!

おっ!

おっ!

おっ!

ほ

ダメ

感じちや

いいえ  
違う



私・感じて!?

快感?

こんな  
こんな快感に  
負け

私は女神

これは  
スクールを  
守るための  
演技

感じて  
なんて

違う

これは

おっ!

おっ!

おっ!

おっ!



ひやっ!!

ひっ!!

!?

いやああああ!!

あっ♡

あっ♡

だ・だ・めえ・



どろろ

ぐちゃっ

どろろ

はあっ♡

スクルド!?

お・お姉さまあ・  
変だよ・

変だよ  
わたし・

お姉さまあ・

ひ・酷いです  
スクルドは・

スクルドには  
手をださない  
って!!



スクルド・

だって  
可哀想  
じゃないか

お姉さんが  
犯されるの見て  
幼いおまんこから  
だらだら愛液  
垂れ流して  
るんだから・



おっ!!

ひぐうううう!!?

ぶるぶる

うああっ...

あっ...



変になる

おなか：  
おかひく  
なっひや...



はぐううう♡

スクルド...!



スクルド!?



らめえええ!

らめっ  
らめっ  
らめっ

ベルダンディにもね!

はぐう  
うう!?

ああ  
ごめん  
ごめん

お・お願い  
お願い  
します

スク:

ダメ:  
あっ♡

お尻:

やっ!?

そっち:

お姉さまあ:

あっ♡

あっ♡

あっ♡

やっ

ほら  
スクルドも!

やあああっ!?

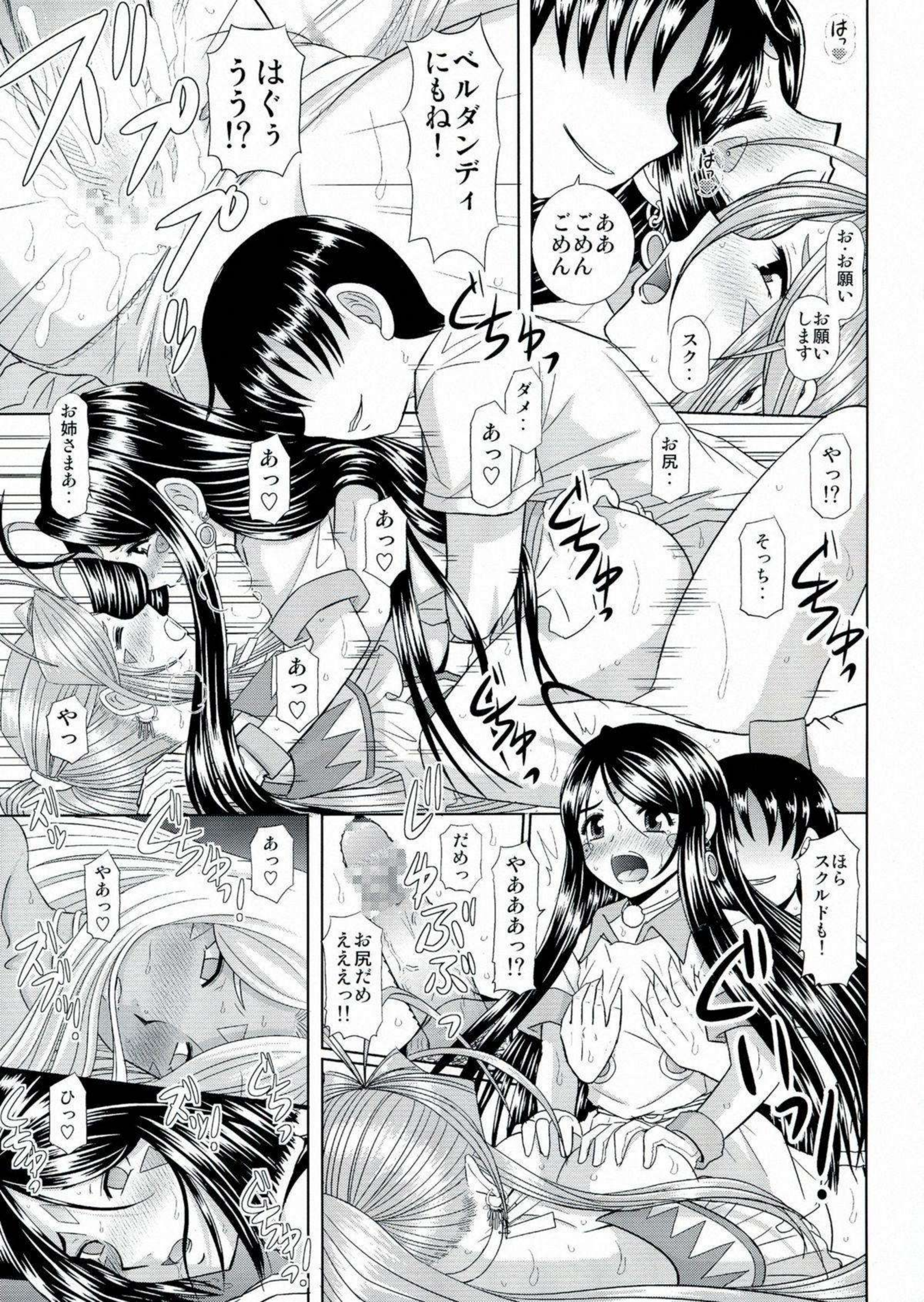
だめっ

お尻だめ  
えええっ!!

あっ♡

やあっ♡

ひっ♡







あ・赤ちゃん  
出来るんでしょ!?

やだやだやだ!!

だ・だめえっ!

やっ!?

さあどこに  
出そうかな!?



へえ  
ならお尻に  
射精されたい?

やっ!?

それも  
やあああ!!

私に:  
私の腔内に  
ください

お・お姉さま!?

へえっ  
孕んでも  
いいの?

は・はい・

欲しい・

欲しい  
です♡

ご主人様の  
暖かい精液の

赤ちやんの  
種が欲しい  
です♡

私の膈内に

ください♡

私の子宮に  
注ぎ込んで  
ください!!!

そうか  
じゃあ  
望み通り

ねっ!!

あーあー!!

ひゅるるる!!



お姉さま...

さあ

スクールドちゃんも  
お姉ちゃんとなら  
ないからね

ひっ!?

自分だけは  
仲間外れは  
イヤだろ?

スクールドの  
ちっちゃい子宮に  
赤ちゃん種  
たっぶり  
注ぎ込んで  
あげるからね!!

だめっ

お願い  
やめてええ!?

赤ちゃん  
いやあああ!!

やっ

ほら  
膣内出し  
するよ

やっ!?

やっ!!

いやあああ!?



……

あ……  
あ……  
あ……

るるる

あ……

女神達は  
俺のものに  
なった



はあっ♡

はっ♡

もっ♡

はっ♡

はっ♡

ご主人様♡

もっ♡  
ください♡

たっ♡

たっ♡

おいおい  
そんな腰  
激しく動  
かすなよ

二人分の  
重さがある  
んだからさ

ああっ...

すいません♡

淫乱な女神で  
すいません♡

もう：最近  
ベルダンディ  
いっぱいして  
ひいきして

私の回数が  
一番少ない  
なんて屈辱も  
いとこだわ



あらそれは  
ウルドが  
一番遅かつた  
からですわ



その分安定期も  
遅れたんだから  
しようが  
ありませんわ♡

す：  
スクルド  
体の調子は  
どう？

大丈夫よ  
お姉さま

私だって  
もう大人  
だもん♡

だから次は私にね？ご主人様あ

あん スクルド：ずるいわ

それにしてもほんとに女神を全員墮として孕ませちゃうなんて

ええ♡

さすがご主人様ですわ♡

くくっ スクルドが一番淫乱になっちやったね

ああ♡

おらんちゃん♡

赤みんにあたてる♡

ご存じですか？

女神から生まれるのはみんな女の子

そう望むなら成長だつて人より早いんですのよ♡

ほんとかい？ベルダンディ？

ははい

一級神は嘘がつけませんから

は♡

あらっ 何を期待してるの？

ふふっ 楽しみだね

ちゅぽ♡

ちゅぽ♡

ちゅぽ♡

は♡

もう：ご主人様から鬼畜なんだ♡





お腹の中に  
いる時から  
精液たつぷり  
浴びて

おっぱいより  
パパのミルク  
飲みたがって

きつとすぐに  
おちんほ大好きな  
淫乱女神に  
なっちゃう♡

ママ達と  
取り合いに  
なっちゃう♡

どうしよう♡



みんな

心配しないで  
いいよ

娘が生まれても  
四人とも  
変わらさず  
可愛がって  
あげるからさ

もちろん  
娘達も：

だってみんな：

僕の大事な  
女神さま  
だから

堕天  
成功♡

ふふっ



## 後書き

ということで、  
久々の直球(ん?)女神さまネタ  
でしたが、いかがでしたでしょうか。

次回はまだ決まっていますが、  
多分オリジナルになると思います。

決まりましたらHPでお知らせします  
お買い上げありがとうございました。

2011-07-27 はるほんや

はるほんや個人サイト **はるほん堂**

<http://haruhondoh.sakura.ne.jp/>

過去の同人誌の紹介、今後出す本の告知など  
しています。よかったら覗いてみてください。

誌名/ 墮天スルマデ犯サレ続ケル女神サマノ物語

発行元/ スタジオ・ワラビー

絵師/ はるほんや

発行日/ 2011年08月14日

印刷・製本/ PICCO

連絡先/ <http://studiowallaby.blog55.fc2.com/>

### <<注意事項>>

- 本誌は成年向けです。未成年者の閲覧・購読・譲渡を禁止します。
- 発行元の許可なく本誌の一部、または全部の複製・複写・転載・翻訳・データ化の一切を禁止します。
- また、成人でも影響を受けやすい性格の方は閲覧をご遠慮ください。

*studio wallaby*

*Haruhonya*



墮天スルマデ犯サレ続ケル女神サマノ物語

studio wallaby  
Haruhonya



ぽろぽろぽろんや

成人向

未成年者の閲覧はご遠慮ください